

Block1-4 期

Tutorial 課題 No. 14

「何気なく飲んでいただけれど」

(薬物の作用機序と体内動態)



2004

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

薬理学教室

シート1

夕食後、医学部1年生の五月さんは頭が痛いと言って薬箱の中を探しながら、

「鎮痛剤を切らしているみたい」と困っています。

それを聞いたお父さんが、

「お父さんがいつも飲んでいるアスピリンならあるけど、これじゃだめかな？」

「えっ？ お父さん、どうしてアスピリンなんか飲んでいるの？」と五月さん。

【抽出を期待する事項】

アスピリンの薬理作用（鎮痛作用）
（頭痛の機序）

2004-B1-T4-14
何気なく飲んでいただけ

シート2

お父さんによると、半年前に心筋梗塞をおこして以来、毎朝食後にアスピリンを1錠飲むように主治医から言われているそうです。お父さんが取り出したのを見ると、随分小さい錠剤でした。

【抽出を期待する事項】

アスピリンの薬理作用（抗血小板作用）
薬の用量と反応の関係
内服薬の服用法、
（アスピリンの有害反応）
心筋梗塞の病態

シート3

そこへ、お母さんが

「この間、おじいちゃんが熱を出したとき、お医者さんがアスピリンの坐薬を出して下さって、半分でいっておっしゃったの。半分残っているけど、これではだめよね？ 坐薬は早く効くって言うけど」

「うーん。半分で効くのかわからないし、坐薬の使いかかってのもねー」と五月さん。

結局、お姉さんが持っていたアスピリンを飲んでしばらくすると、頭痛も和らいできました。

【抽出を期待する事項】

アスピリンの薬理作用（解熱作用）

薬の用量と反応の関係

薬物の体内動態（吸収、分布、代謝、排泄）

薬物の投与経路（剤形）

高齢者への投与量

